

## 入学までに進めていただきたい課題について

試験の合格おめでとうございます。大学院スタッフ一同、4月より共に学べることを楽しみにしております。

さて、本日は 4 月からの学修をスムーズにスタートさせるために、みなさまに実施していただきたいことをお示しいたします。

### I リサーチクエスション設定のための基礎作り

研究の起点はリサーチクエスションです。リサーチクエスションは“自分はこの研究で何を明らかにしようとしているのか”という問いです。研究の序論で記述されるのは、リサーチクエスションを設定した意義や理由に関する論理的説明です。

今回の課題は、大学院生活において質の高いリサーチクエスションを設定していただくため、その基礎となる情報を収集し整理していただきます。以下の点について、文書を作成してください。

#### 1) 研究の出発点

①研究したいテーマに関心をもったきっかけおよび②現代社会における課題や潮流について書き出しましょう。①は個人的体験や印象に残るエピソードなどがあれば記載しましょう（特にない場合は不要です）。②は、実際に公になっている記事やデータなどを出典として、社会の潮流や社会的な課題を洗い出します。

例) 児童虐待に関する児童相談所の相談対応件数は、こども家庭庁の令和 4 年度統計で 214,843 件で過去最多である。

出典：こども家庭庁（2024）令和 4 年度 児童相談所における児童虐待相談対応件数

#### 2) 先行研究において明らかにされていることや課題を挙げる

1) で挙げた課題を、学術的にはどのように取り扱っている（いない）でしょうか。関連すると思われる先行研究を集めましょう。みなさんが関心のあるテーマそのままの先行研究はないかもしれませんが（だからこそみなさんが行う意義があるのですが）。関連するキーワードや内容について、どんなことが、どのように研究されているのか、何がどの程度わかっているのかについてまとめます。

先行研究の収集は、まずはインターネット上での検索で進めてみてください。例えば、国立情報学研究所が運営する CiNii Reserch や国立研究開発法人科学技術振興機構が運営する J-STAGE、Google scholar などは論文を探す検索エンジンとしてはメジャーなものです。検索の際、信頼性の高い情報元を出典としていただくため、学術論文として公刊されているものを優先させましょう（紀要がダメというわけではありません）。ただし、インターネット上では入手ができなかったり、要約のみしか見ることができないものも多いです。図書館（大学または公的）では文献の取り寄せが可能です。現時点では、インターネット上でみられる範囲でも構いません。入学後、必要なものは取り寄せをしていけるとよいと思います（送料等は実費です）。5～10本を目安に収集を進めましょう。

また、1) および2) で使用した文献は、最後に引用文献として記載してください。さらに、これらの文献は今後の研究活動において使用する際に便利ですので、データや紙で保管しておきましょう。

### 3) 情報を批判的に読む

次に、収集した情報を批判的に捉えてみましょう。「批判的」とは否定する（非難する）ことではなく、提示された情報を論理的に分析することです。「そうなんだ...」とそのまま受け止めることにとどまらず「だとするとこういう場合はどうなんだろう」「それとは別のこういった視点も必要なのではないか」「このデータからは提示された結論だけではなく、こうも解釈することができるのでは」「このデータを見ると、〇〇に注目することの方が大切なのではないか」など反論や課題を生み出してみましょう。このプロセスはみなさんが研究を行う意義につながります。

#### 【課題】

上記1)～3)について、できるところまで進め文章化してください。試験時にご提出いただいた研究計画書をベースにしても結構です。その際は、さらにエビデンスを増やし、論理の展開に厚みを持たせましょう。書式、文字数に指定はありません。また文章としてまとめられない場合には箇条書き等でも結構です。

※この課題は成績にかかわるものではありません。

※新年度が始まった後は、この課題を素材とし、指導教員決定のコミュニケーションや、ゼミに活用してください。

#### [課題レポート制作例](#)

## Ⅱ 今後について

入学式の前にオリエンテーションを実施する計画です（下記日程で実施しますが、詳細スケジュールは後日ご案内いたします）。そちらで今回の課題をご提出いただきます。プリントアウトしたものを1部ご提出いただく予定です。また、後日「指導教員希望調査票」をお配りいたします。こちらにもオリエンテーション時にご提出いただきます。

大学院心理学研究科臨床心理学専攻オリエンテーション日程  
令和7年4月2日（水）、4月3日（木）

※所属する研究室は、ご希望に沿えるようにしたいと考えておりますが、在籍人数等各研究室の都合によりお受けできない場合がございます。その点あらかじめご了承ください。

問い合わせ先）

福島学院大学大学院心理学研究科臨床心理学専攻  
専攻主任 佐藤佑貴

メール [sato.yuhki@fukushima-college.ac.jp](mailto:sato.yuhki@fukushima-college.ac.jp)